

形式主語 It is ...	It is important to use AI effectively. (人工知能を効果的に使うことが重要です。)
-------------------	---

① 形式主語構文「～するのは…です」⇒【It is ...+to+動詞の原形】  
不定詞を主語にすると、主語の部分が長くなる場合、バランスが悪くなる。  
そこで、itを形式的に(意味を持たない)主語にして、本当の主語を後に置いた形を使うのが一般的。  
itは訳さずに、不定詞の部分の主語として訳す。

I asked, "If AI can translate foreign languages, why do we need to study English?"  
私は「もしAIが外国語を翻訳できるのなら、私たちはなぜ英語を学習する必要があるのですか？」とたずねました。  
ifは接続詞で「もし、…ならば」という意味で、whyは疑問文の前に置いて理由をたずねる文を表す。

It is important to catch these things.  
これらのことをとらえることは大切です。  
①の説明を参考にする。

People use languages to build relationships.  
人々は関係を築き上げるために言葉を使います。  
不定詞は副詞的用法で、useの目的を表す。

AI can help us a lot, but it can't do everything.  
AIは私たちが大いに助けてくれますが、なんでもできるわけではありません。  
everythingは「全てのもの・こと」という意味だが、否定文では、「すべてのものが…なわけではない」という意味。

Now I found my reason to study English.  
今では私は英語を学習すべき理由を見つけました。  
不定詞は形容詞的用法で、前のreason「理由」を修飾している。

- ① 私は「もしAIが外国語を翻訳できるのなら、私たちはなぜ英語を学習する必要があるのですか？」とたずねました。
- ② これらのことをとらえることは大切です。
- ③ 人々は関係を築き上げるために言葉を使います。
- ④ AIは私たちが大いに助けてくれますが、なんでもできるわけではありません。
- ⑤ 今では私は英語を学習すべき理由を見つけました。